

acaia

ORION BEAN DOSER™

操作マニュアル

V 1.13.30

目次

第1章：はじめに

第2章：始めましょう

第3章：操作

第4章：設定

第5章：キャリブレーション

第1章：はじめに

Orion Bean Doser™ はプロフェッショナルな重量ベースのコーヒー豆投入システムで、豆の計量において優れた速度、精度、およびコントロールを実現します。

1.1 特徴

Orion Bean Doser™ は、重量に基づいて必要な生コーヒー豆または焙煎コーヒー豆を投入するための装置です。

高速な重量ベースのオンデマンド投入

Orion Bean Doser™ では、12秒間に225グラム(1/2 lbs)、3秒間に20グラムを、2~3粒の許容誤差内で投入することができます。

完全自動モード

完全自動モードが搭載され、毎回ボタンを押さずに複数容器の連続投入が可能です。

直観的なダイヤルインターフェイス

異なる目標重量を記憶しダイヤルを回せば簡単に多機能を利用できる、3種類のプリセットモードを備える新しいダイヤルインターフェイス。

計量スケールモード

Orion Bean Doser™ の最大容量は3000グラムで、高性能の産業用計量スケールとして機能します。

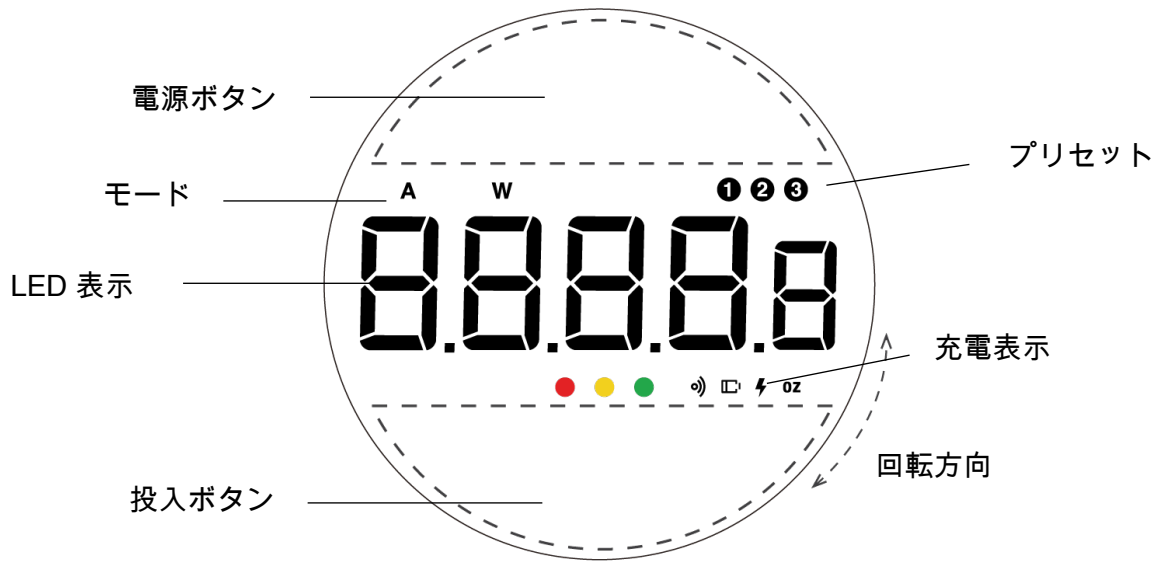
統計に基づくトラッキングシステム

Orion Bean Doser™ は、投入の合計回数や投入セッションの総重量などの統計情報をトラッキングできます。

1.2 仕様

モデル番号	AO101 / AO102
製品重量	3070 g ± 10 g
製品寸法	W: 332 mm L: 202 mm H: 368 mm
最大容量	3000 g / 105.82 oz
最小重量	0.1 g
計測単位	g / oz
可読性	0.1 g
再現性	0.1 g
直線性	1 d / 2 d / 4 d (d = 0.1 g)
表示上限	3090 g / 108.99 oz
電源	12 Vdc / 1.5 A
バッテリー	リチウムイオン充電式 7.4 V 2600 mAh
電池持続時間	最長 48 時間
表示画面	LED
材質	アルミニウム、アクリル
通信機能	Bluetooth 4.0
保証期間	1年
パッケージ内容	Acaia Orion Bean Doser (スペースグレー / マットホワイト) x 1 ホッパー (350~400 g の豆用) x 1 電源アダプター x 1

1.3 ダイヤルインターフェイスとボタン



1.4 LED 表示

緑のライト - 投入状況の表示

緑色のライトが点滅している場合、投入が進行中です。投入が完了すると緑色のライトの点灯に変わります。

黄色のライト - 投入の警告表示

黄色のライトが点灯している場合、現在の投入が目的の量よりも最低 0.5 グラム少ない/多いことを意味し、ドロップ機能を使って豆を追加または取り除く必要があります。

赤いライト - システムメッセージの表示

赤いライトが点灯している場合、Orion にシステムエラーがあります。Orion を再起動してください。問題が解決しない場合は弊社までお問い合わせください (support@acaia.co)

1.5 ボタン

ボタン	機能	例
電源ボタン	電源オン	短く押して Orion をオンにします
	電源オフ	2 回押して Orion をオフにします
	プリセット重量の設定/保存	短く押して、プリセット重量を設定/保存します
	モードの設定	長押しして手動/自動モードを切り替えます
	設定を保存してメニューに戻る	短く押して設定を保存し、メニューに戻ります
投入ボタン	投入の開始	手動/自動モードの時に、短く押して投入を開始します
	ホッパーを空にする	5 秒間長押ししてホッパーを空にします
	ホッパーを空にする機能の停止	短く押して、ホッパーを空にする機能を停止します
	設定を保存してメニューに戻る	短く押して設定を保存し、メニューに戻ります
ダイヤルの回転	プリセット/モードの切り替え	回してプリセット/モードを切り替えます
	プリセット重量の調節	回してプリセット重量を調節します

* 詳細については「第 3 章: 操作」を参照してください。

1.6 充電インジケータ

充電インジケータはバッテリーの充電中に表示され、充電器を取り外すとオフになります。バッテリーがフル充電になると、インジケータは点滅を開始します。USB ケーブルが機能していない場合、インジケータは表示されません。

Orion は、同梱の AC-DC アダプターでのみ充電できることにご注意ください。他の USB-C 充電器を使って充電することはできません。

次に、第 2 章の説明に従って開始します。Orion の多数の機能を十分活用するために、操作手順、事例、およびその他の情報が記載されたユーザーマニュアルをよくお読みください。

警告：本製品を正しく取り扱わないと、身体の負傷または物理的な損傷をまねく場合があります。

第2章：始めましょう

2.1 初回セットアップ

1. Orion を初めて使用する前に洗剤を含んだぬるま湯でビーンホッパーを洗います。洗った後はすぐに乾燥させてください。
2. ビーンホッパーを本体上部に取り付けます。
3. 容器を計量プラットフォームに置き、不慮の投入を避けます。
4. 電源コードを Orion に接続します。
5. コーヒー豆をホッパーに入れます。

2.2 始めましょう

1. 計量プラットフォームが汚れていないことを確認します。
2. 電源を押して Orion をオンにし、プラットフォームに容器を置きます。
3. 電源を短く押して目標重量を設定します。ダイヤルを使って目標値を調節してから、電源を短く押して確定します。
4. 投入を押して投入を開始します。ディスプレイに [CUP][RESET] と表示されたら、プラットフォームに容器を置いてください。
5. 投入が完了したら、電源を押して投入に戻ります。

2.3 一般操作

Orion は、 ± 2 粒 (~ 0.5 g) の精度で、1 回の投入で 5 グラムから最高 3000 グラムまで豆を投入できるように設計されています。

Orion には、「手動」モード (表示なし) と「自動」モード (表示は A) の 2 種類の投入モードがあります。モードを選択するには、電源ボタンを長押しすると、ディスプレイに現在の操作モードが表示されます。ダイヤルを回してモードを切り替えます。

第3章：操作

3.1 基本操作

アクション	操作
スケールをオンにする	電源を短く押します
スケールをオフにする	電源を2回押します
プリセットの切り替え	ダイヤルを回します
プリセット重量の設定	電源を短く押し、ダイヤルを回してから、電源/投入を短く押します
モードの切り替え	電源を長押しし、ダイヤルを回してから、電源/投入を短く押します
投入の開始	投入を短く押します
モードのリセット	電源を短く押します
ホッパーを空にする	投入を長押しします
ホッパーを空にする機能の停止	投入を短く押します

メインディスプレイメニューで、上部のコントロールを使ってプリセットを選ぶことができます。別の投入モードに入るか、または現在のモードで投入を開始します。

3.1.1 プリセット重量の設定

アクション	操作
プリセット重量設定に入る	電源を短く押します
値の変更	ダイヤルを回します
プリセット値の保存	電源/投入を短く押します

Orion には、目的の重量を保存するための3種類のプリセットがあります。例えば、プリセット1を20.0 gの投入量に設定し、プリセット2を30.0 g、プリセット3を225.0 gに設定することができます。上部のコントロールを使ってプリセット値を調整できます。

3.1.2 モードの切り替え

アクション	操作
モード設定に入る	電源を長押しします
モードの切り替え	ダイヤルを回します
モードの設定	電源/投入を短く押します

Orion には、「手動」投入モードと「自動」投入モードの 2 種類の操作モードがあります。上記の操作により様々なモードを設定することができます。

3.1.3 ホッパーを空にする

アクション	操作
ホッパーを空にする	投入を長押しします
空にする機能の停止	投入を短く押します
プリセットに戻る	電源を短く押します

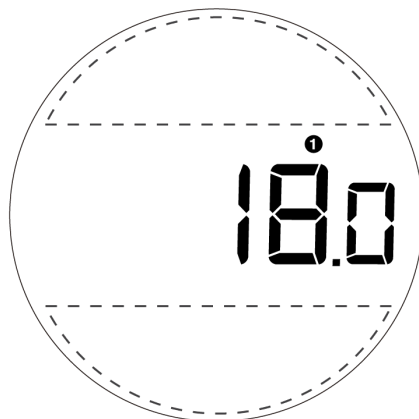
ビーンホッパーを空にするには、投入ボタンを長押しします。投入ボタンを再度押して停止するまで、Orion は豆を排出し続けます。この操作を行う時は、必ずプラットフォームに大きい容器を置いてください。

ホッパーを空にする時、ディスプレイの左上隅に「E」が表示されます。

3.2 モード

3.2.1 手動投入モード

これは初期設定の投入モードです。



アクション	操作
投入の開始	投入を短く押します
投入の停止	投入を短く押します
豆を落とす	投入を短く押します
モードのリセット	電源を短く押します

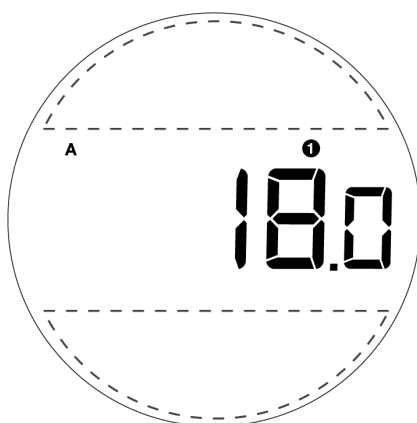
1. ダイヤルを回してプリセットを選択します。電源を短く押し、ダイヤルを回してプリセット値を調節したあと電源を短く押して確定します。
 2. 投入を押すと、Orion は ± 0.5 g 内で目的の重量に達するまで投入を行います (緑の LED が点灯しているのは投入が正確であることを示します)。
 3. 投入が終わったら、投入を数回押して「ドロップ」ができます。ドロップによって、必要に応じて少量の豆がゆっくり追加されます。
 4. 電源を押して新しい投入に備えます。
- 手動投入モードでは、選択したプリセットを使って都度都度で投入できます。
 - 容器を Orion から持ち上げるかまたは投入中にプラットフォームに触れると、[NOISE] メッセージが表示されます。再度投入してください。

手動投入モードでのドロップ

Orion には、各投入の終わりに多少の豆を手動で追加できるドロップ機能があります。各投入の最後に豆を少量落とす (追加) するには、投入ボタンを押します。1 回押した後に豆が落ちてこない場合は目的の重量に達するまで複数回ボタンを押すことができます。

3.2.2 自動投入モード

自動投入モードでは、容器がプラットフォーム上であればいつでも自動的に投入することができます。自動モードの時に、ディスプレイの左上隅に「A」が表示されます。



自動投入の最後に、必要に応じて投入ボタンを短く押してコーヒー豆を少量「ドロップ」できます。自動投入モードの動作中、[rERd4]メッセージがディスプレイに表示されます。[rERd4]ディスプレイを離れるには、電源ボタンを短く押します。プリセット選択ディスプレイに戻ることができます。

アクション	操作
準備完了状態に入る	投入を短く押します
投入の開始	投入を短く押します
投入の停止	投入を短く押します
豆を落とす	投入を短く押します。この操作は数回繰り返すことができます
モードのリセット	電源を短く押して、プリセット選択ディスプレイに戻ります

ディスプレイ	アクション/説明
<i>rERd4</i>	プラットフォームに容器を置き、重量が感知されると投入を開始します

1. 電源を長押しし、ダイヤルを使って自動モードを選択すると自動投入モードに切り替わりま
す。電源を再度押してモードを確定します。
2. プリセット重量を選択または調節します。
3. 投入を押して自動投入を開始すると、ディスプレイに [*rERd4*] が表示されます。
4. 最初の投入を開始するには、投入をもう一度押すと自動投入が開始します。
5. 完了した投入が消えて、ディスプレイに [*rERd4*] が再度表示されるまで待ちます。
6. 別の容器をプラットフォーム上に置くと投入が再開します。
7. 電源を押して別の投入を設定し、現在の自動投入セッションを終了します。

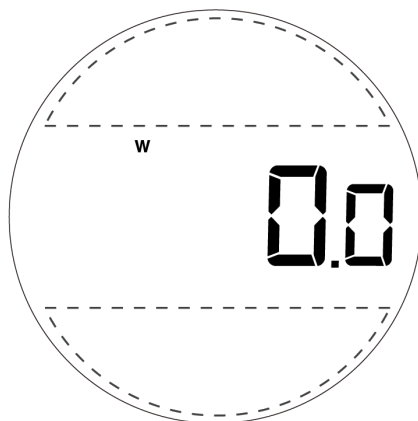
- 自動投入モードでは、容器がプラットフォーム上に置けばいつでも自動的に投入されます。
- 自動モードの時に、ディスプレイの左上隅に「A」が表示されます。
- 容器を Orion から持ち上げるか、または投入中にプラットフォームに触れると、[*NOISE*] メッ
セージが表示されます。再度投入してください。

自動投入モードでのドロップ

ドロップ機能は自動投入モードでも利用できます。各投入の最後に豆を少量落とす (追加) するに
は、投入ボタンを押す度に少量の豆が追加されます。1 回押した後に豆が投入されない場合は目
的の重量に達するまで複数回ボタンを押すことができます。

3.2.3 計量モード

計量モードは、Orion の高性能のスケールモードです。これは容量が 3000 グラムの産業用計量スケールとして機能します。計量モードに切り替えるには、ディスプレイの左上隅に「W」が表示されるまでダイヤルを回します。



アクション	操作
風袋	投入を短く押します
モードのリセット/ゼロ設定	電源を短く押します

- プラットフォーム上の容器等の重量がディスプレイに表示されます。
- 電源ボタンと投入ボタンは、「ゼロ設定」と「風袋測定」として機能します。

第4章：設定

4.1 Orion 設定へのアクセス

4.1.1 設定メニューに入る方法

1. Orion の電源が入った状態で、電源を長押しして設定モードに入ります。ディスプレイに [SEt] が表示されます。
2. 投入を押して設定メニューに入ります。[SPEED] の最初の設定が表示されます。

アクション	操作
設定モードに入る	電源を長押しします
設定メニューに入る	投入を短く押しします

4.2 設定メニュー表

設定	ディスプレイ	オプション	デフォルト
速度	<i>SPEED</i>	FASt, PrEC, grEEEn	PrEC
ゼロトラッキング	<i>TrAcE</i>	05, 1 d, 2 d, 3 d, 4 d, 5 d, Off	1 d
キー音	<i>bEEP</i>	On, Off	On
デフォルトの計量単位	<i>Unit</i>	g, oZ	g
キャリブレーション	<i>CAL</i>	(キャリブレーションの開始)	-
バージョン情報	<i>About</i>	(現在の Orion ファームウェアバージョンが表示されます)	-

投入速度 [*SPEED*]

投入速度を調節して、投入の精度または速度のいずれかを優先することができます。3種類の速度設定があります:

1. *PREC* — 精度: デフォルト速度、高精度 (デフォルト)
2. *FAST* — 高速: より高速、デフォルト精度 (12 秒以内に 227 グラム)、100 グラム以上の投入にお勧めです
3. 緑 — 生コーヒー豆: 生コーヒー豆または浅煎り豆のデフォルト速度

選択内容を保存して設定サブメニューを終了するには、投入を押します。[*SPEED*] が LED に表示され、選択したオプションが保存されたことを示します。

ゼロトラッキング設定 [*TRAC*]

ゼロトラッキングは、重量計測値のばらつきをゼロ点で補正して、スケールを使いやすくするための機能です。Acaia Orion は業界の計量ガイドラインに従って、最大 2 d までばらつきを補正することができます。

OFF: ゼロ表示は室温の変化によって簡単にドリフトするため、ゼロトラッキングをオフにすることはお勧めしません。

0.5 d ~ 3 d: 例えば、各目盛りが 0.1 g なので「3 d = 0.3 g」になります。ゼロトラッキングを 3 d に設定した場合、計量皿上の ± 0.3 g の間の初期重量はゼロになります。

Orion では一般に 2 d が推奨されます。

選択内容を保存して設定サブメニューを終了するには、投入を押します。LED に [*TRAC*] が表示され、選択したオプションが保存されたことを示します。

キー音設定 [*BEEP*]

キー音機能を [オフ] または [オン] に設定して、ビープ音のオフ/オンを切り替えます。

選択内容を保存して設定サブメニューを終了するには、投入を押します。[*BEEP*] が LED に表示され、選択したオプションが保存されたことを示します。

デフォルトの計量単位 [*Unit*]

デフォルトの計量単位はグラムに設定されています。[*g*] を選択するとグラムに、[*oz*] を選択するとオンスになります。

ダイヤルを回してデフォルトの計量単位 (グラムとオンス) を切り替えます。

選択内容を保存して設定サブメニューを終了するには、投入を押します。LED に [*Unit*] が表示され、選択したオプションが保存されたことを示します。

キャリブレーション [*CAL*]

詳細については「第 5 章: キャリブレーション」をご覧ください

バージョン情報 [*About*]

現在の Orion ファームウェアバージョンが表示されます。

最新バージョンを更新するには、Orion 更新ツールを使用してください (acaia.co/apps)

第5章：キャリブレーション

5.1 Orion のキャリブレーション

計量スケールモードで投入ボタンを 5 回早押しして、キャリブレーションモードに入ります。

プラットフォーム上に 500 グラムの校正分銅を置き、Orion にキャリブレーションを実行させます。

1. Orion が計量スケールモードで計量単位がグラム (g) である時に、LED ディスプレイに [CAL]、次に [500] が表示されるまで、投入ボタンを複数回早押しします。
2. プラットフォーム上に 500 グラムの校正分銅を置き、Doser がキャリブレーション手順を実行するのを待ちます。
3. キャリブレーション手順が完了すると、ディスプレイに [End] が表示されます。
4. 完了したら、校正分銅を取り除くことができます。

* 注：100 g、1000 g、1500 g、2000 g、および 3000 g の校正分銅も使用できます。精度を最高にするには、Acaia 校正分銅または F1 または F2 クラスの校正分銅を使用してください。安価な低クラスの校正分銅を使うと、正確な重量から大きく逸脱します。

付録：表示コード

エラーコードリスト

エラーコード	説明
100	コードエラー
101	EEPROM エラー
102	AD 読み取りエラー
┌───┐	オーバーロード：重量が最大容量を超えています。
┌───┐	アンダーロード：重量が最小容量未満です。
303	初期重量が制限 (250% の容量) を超えているため、ゼロ点にできません。
304	振動や風などのない安定した環境で Doser のキャリブレーションを実施してください。
802	重量が許容風袋範囲を超えているため風袋引きができません。
803	重量が不安定なため風袋計量ができません。
904	パスワードエラー (デフォルトパスワードは 0000)。

その他

表示コード	説明
UPDATE	Orion は更新モードです。 注：更新モードを終了したい場合、1 分半使用しないと Orion は自動的にオフになり更新モードを終了します。

著作権

本操作マニュアルは著作権保護されています。All rights reserved. 本マニュアルのいかなる部分も、Acaia の書面の同意なしに、コピー、マイクロフィルムへの記録、リプリントまたはその他の方法により（特に電子的手段）、いかなる形態でも複製、処理、複写または公開してはいけません。

© Acaia, California, 2020.